

名寄市立総合病院

日本最北の地域救命救急センター×上川北部拠点病院



■病院の概要

令和4年12月1日現在

医師数：71人
 病床数：359床（一般300床/精神55床/感染4床）
 外来患者数：877.6人/日（令和3年度実績）
 入院患者数：231.2人/日（令和3年度実績）
 待 遇：1年目474千円/月（各手当含）＋賞与年2回
 2年目590千円/月（各手当含）＋賞与年2回

指導医数 25 人	研修医数 4 人	救急搬送患者数 1899 人 (令和3年度実績)	手術件数 2733 件 (令和3年度実績)
---------------------	--------------------	---------------------------------------	------------------------------------

■初期臨床研修プログラムの一例

- 当院の臨床研修プログラムは、多くの疾病を幅広く研修できるように組まれており、初期治療から救急医療・専門治療まで幅広く経験できることを特色としています。
- 基幹型の定員は4名で、指導医から細かな指導を受けることが可能です。
- 令和3年3月に卒後臨床研修評価機構（JCER）の審査を受け、その研修内容が評価され、北海道の臨床研修病院として初めて「エクセレント賞」を受賞しました。

1年目	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週
	内科 (必修)	精神科 (必修)	外科 (必修)	産婦 (必須)	小児科 (必修)	救急科 (必修)			内科 (必修)			
2年目	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週
	心外 (選択)	皮膚科 (選択)	泌尿器科 (選択)	整形外科 (選択)	麻酔科 (選択)	地域 (必修)	脳外科 (選択)	眼科 (選択)	内科 (選択)			

4月 3月

■院長からのメッセージ

当院は、日常診療で頻りに遭遇する病気や病態に適切に対応できるよう、基本的診療能力を身に付けるべく密度の濃い研修機会を提供し、研修医個々人の希望・意思を尊重したプログラムを組むことができます。研修修了時には、一般外来診療、病棟診療、初期救急対応、地域医療などの診療現場で一人で対応可能なレベルまで達することでしょう。初期研修のみならず、その後の後期研修、新専門医制度にも広く対応しておりますので、研修医の皆さんを心よりお待ちしております。



院長 眞岸 克明

■プログラム責任者からのメッセージ

当院のプログラムでは、本人の希望を最大限取り入れること、密度の濃い研修を目指すことを考慮して研修ローテーションを組んでいます。その外にも、ミニレクチャー、検討会、英文抄読会、医療安全講習などの全体研修プログラムも豊富で、研修医とのミーティングも毎週おこない意見交換をしております。また、上下および横の人間関係においても風通しが良く、診療科間、コメディカルスタッフとの交流など、アットホームな雰囲気もあり働きやすい病院と自負しています。



副院長 鈴木 康秋

■研修医からのメッセージ

当院は最北の救急救命センターを担っており、断らない救急を実現し、超緊急疾患からCommon diseaseまで多くの人が来院されます。上級医がつきっきりで当直での外来対応、救急車対応、各種手技を経験することができます。また診療科の垣根がなく、連携しており各科より専門的なfeedbackを得ることができます。病院全体が研修医を育てようとする雰囲気があり、アットホームな雰囲気の中、密度の濃い研修を行うことができます。是非、一度見学に来て、実際に見て感じてください。初めは不安だらけだと思いますが、この病院での経験が必ず自信につながるものと自負しています。



研修医 原 峻太郎

■連絡先

ADDRESS
 〒096-8511 名寄市西7条南8丁目1番地
 PHONE
 01654-3-3101（内線2213）
 担当部署
 名寄市立総合病院臨床研修センター（総務課内）
 E-MAIL
 ny-hosp@city.nayoro.lg.jp
 URL
 http://www.nayoroch.jp/

■専門研修プログラム（基：基幹施設、連：連携施設）

基	連	領域	基	連	領域	基	連	領域
	●	内科		●	眼科			臨床検査
	●	小児科		●	耳鼻咽喉科		●	救急科
	●	皮膚科		●	泌尿器科			形成外科
	●	精神科		●	脳神経外科			リハビリテーション科
	●	外科			放射線科	●	●	総合診療
	●	整形外科		●	麻酔科			
	●	産婦人科		●	病理※			

注 関連施設等の場合は、各領域名の後に「※」を付しています。

